

数学科学習指導略案（第2学年A組 男子7名、女子21名）

令和2年1月29日（水）4限

授業者：森田 勝巳

- 1 単元名：図形の性質と証明
- 2 単元：平行線と面積
- 3 本時のねらい：『平行線と面積の関係を理解し、それを利用することができる。』
- 4 準備物：定規セット
- 5 本時の学習過程（第16時／全18時間）

生徒の学習活動及び発問・予想される生徒の反応	留意点 ○評価【観点】（方法） ※手立て
<ul style="list-style-type: none"> ・前時の復習。 底辺が共通な三角形 	<ul style="list-style-type: none"> ・留意点 ○評価【観点】（方法） ※手立て ・底辺が共通で高さが等しい三角形の面積は等しいことを確認する。
<p>めあて：等積変形を理解し、利用することができる。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりにひろげよう『面積を変えないで境界をあらためる』の問題を解く。 ・問題を理解し、グループ内で説明する。 ・個人で境界を引く。 ・グループ内でできていない生徒の助けをする。 ・グループ内で発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が問題を理解するようにする。 ・ワークシートに各自記入する。 ・答えを教えるのではなく、解き方やヒントを教える。
<p>山場：課題の問題を解き、説明する。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・各グループが、クラス内で発表する。 ・各班の評価をする。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><めあての評価></p> <p>等積変形を理解し、問題を解ける。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><ねらいの評価></p> <p>等積変形を使い、解けた問題をわかりやすく説明する。</p> </div>
<p><振り返り・まとめ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・練習問題を解く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・得た方法を用い練習問題を解く。